1940 1945 1950 1955 1960 1965 1970 1975 1980 1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 2020

建物

1940
●東亜経済研究所が国立の図書館の一角に設置される

1944
●東京商科大学奨学財団が東京都千代田区神田一ツ橋に本研究所の庁舎を新築（二階建、トの字型）、それに伴い、同所に移転
（写真1 上棟式（如水会提供）、写真2国立国語研究所提供）

1945
●'東京大空襲の被災を免れた東亜経済研究所建物は陸軍に接収され、研究所はわずか半年程で国立の図書館に再び移転
●終戦のため東亜経済研究所仮庁舎は陸軍より返還される

1946
●経済研究所仮庁舎が進駐軍に接収される

1949
●一橋大学図書館内の一室に読書室を開設

1951
●所長室や庶務、会計、資料、読書室を国立の東本館に（如水会提供）

1952
●進駐軍による接収が解除される

1953
●神田一ツ橋の本研究所の建物は如水会に寄贈され一ツ橋庁舎と改名、その後、日本学術振興会や国立国語研究所等に貸与

1957
●国立キャンパスの図書館北側に建築中の本研究所建物が一部完成、図書館内の研究室が移転

1958
●本研究所建物第二期工事が完成。新庁舎へ移転

1962
●本研究所書庫が完成

1964
●本研究所庁舎内に本研究所附属「日本経済統計文献センター」を開設

1976
●本研究所庁舎北側に経済研究所附属「日本経済統計文献センター」新庁舎竣工

1980
●本研究所研究棟が竣工

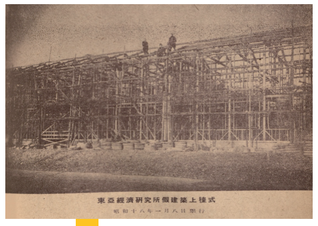
1981
●本研究所改修工事が竣工

1988
●本研究所資料棟新築

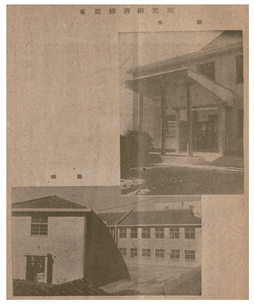
2010
●本研究所研究棟の改修工事が竣工

2011
●社会科学統計情報研究センター改修工事が竣工

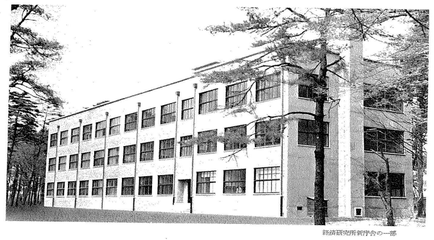
2013
●経済研究所東棟（事務棟）の改修工事が竣工



（如水会提供）



（国立国語研究所提供）


（経済研究所要覧（昭和34年）より）